

大和町の地域福祉に関するアンケート調査

(町内活動団体調査)

集計報告書

令和5年2月

大和町

目 次

I	調査の概要	1
I-1	調査の目的と実施概要	1
II	調査結果	2
II-1	業務・活動について	2
II-2	地域の状況について	7
II-3	貴施設・事業所の現状について	16
II-4	貴団体の現状について	20
II-5	今後の業務・活動について	23

I 調査の概要

I-1. 調査の目的と実施概要

1. 調査の概要

- 調査対象：町内に拠点のある各福祉団体・法人
- 調査期間：令和4年11月16日～令和4年11月31日
- 調査方法：郵送による配付・回収
- 配付・回収：

種別	配付数	回収数	回収率
市内活動団体	100 票	62 票	62.0%

2. 報告書のみかた

この調査の分析結果を読む際の留意点は以下の通りです。

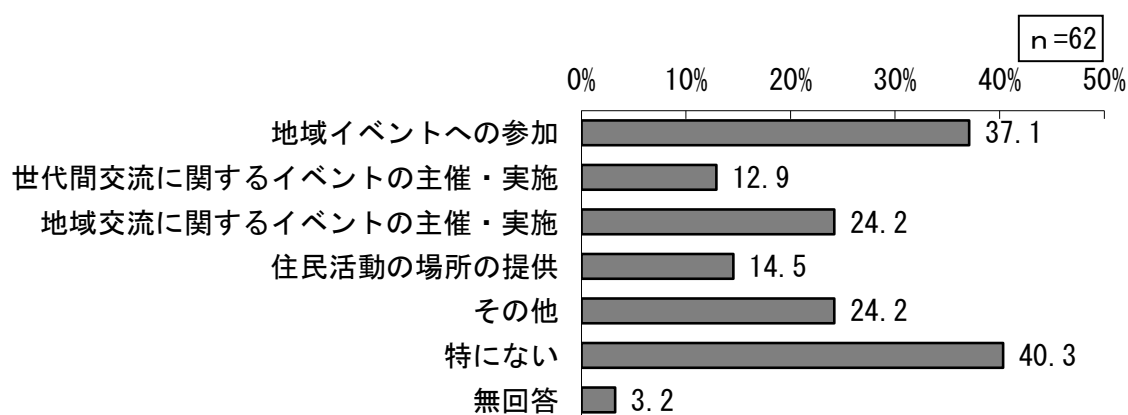
- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 本文及び図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。
- 設問のなかには前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または回答者が皆無であることをあらわします。
- 母数が100未満の場合の百分率は、統計的誤差が大きい可能性が高いので数値の取扱いには特に注意が必要となります。
- 選択肢の語句が長い場合、本文中及び図表中では省略した表現を用いる場合があります。

Ⅱ 調査結果

Ⅱ-1. 業務・活動について

問1 貴事業所・団体の業務や活動の中で、地域と一緒にいることや地域に向けて行っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- 業務や活動の中で地域向けに行っていることについて、「特にない」が40.3%と最も割合が高く、次いで「地域イベントの参加」が37.1%、「地域交流に関するイベントの主催・実施」と「その他」がともに24.2%となっています。



事業所・所属団体	問1 地域と一緒にいることや地域に向けて行っていること
みやの森こども園	子育て支援
落合小学校 PTA	地区懇談会。
生活介護事業所 吉岡すまいる	コロナ禍以前は、地域のボランティア団体等との交流、受け入れを積極的に進めてきました。
株式会社ウェルグループホーム なんてん吉岡	コロナ禍のため困難。
宮床中学校 PTA	よくわからない。
社会福祉法人永楽会 支援施設あさいな	あさいな後援会。奉仕作業。
いこいの家たんぽぽ保護者会	コロナの前、年1回住民の参加があり、行政の補助金をいただき、自発的生涯啓発事業。
宮城県船形の郷	奉仕活動
特定非営利活動法人アスイク	職業体験。
大和町地域包括支援センター	集いの場を企画。
仙台公共職業安定所大和出張所	関係機関との協力による雇用対策等。

問 1-1 【問 1 で「1」～「5」のいずれかに○をつけた方】具体的にイベントや活動の内容、地域に関して取り組んでいることを教えてください。

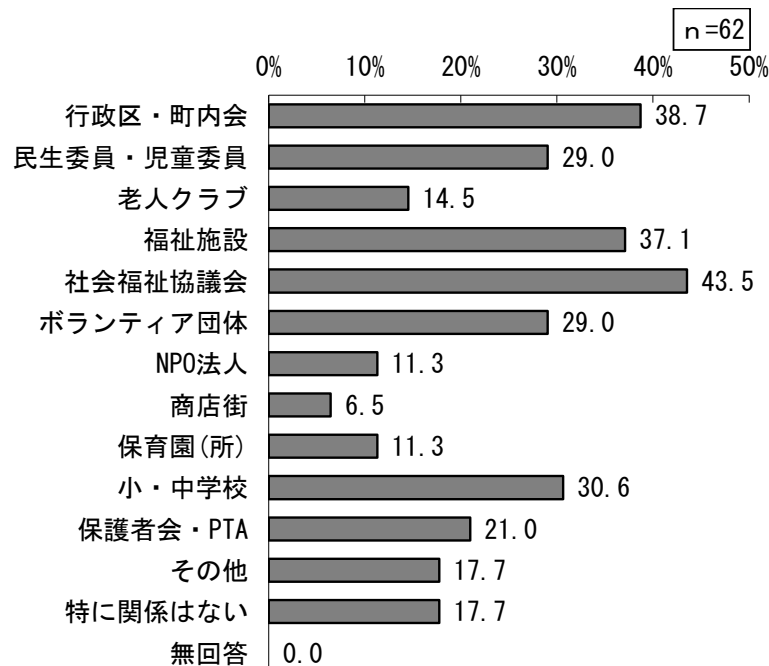
事業所・所属団体	問 1-1 具体的な内容
吉岡小学校 PTA	・まほろば夏祭り、交通安全防犯協会、児童館、健やかな子どもを育む大和町民会議、子ども会育成会等の事業への参加及び協力。 ・学習支援、ボランティアや協同教育の場で地域住民の協力と参加をいただきながら実施。 ・令和 4 年度は新校舎建設の関係で、地域を巻き込んだイベントを開催予定。以前はバザーを開催し、障がい者就労支援施設やジュニアリーダー等の協力をいただき実施していたが、コロナの関係で中止。→収益は社協等に寄付していた。
吉岡南一丁目町内会	町内清掃活動、各公園、ゴミステーション、国道の土砂除け、子ども会、子どもみこし、夏休み花火等。 老人クラブ、グランドゴルフ大会等。生き生きサロン年 10 回開催。
株式会社みちのく観光	地域イベントの送迎バス等。
みやの森こども園	未就学児、保護者の園庭、園の開放。
特別養護老人ホーム 和風園	・園内催事時のボランティア受け入れ。 ・近隣の小学校、保育園との世代間交流。 ・地域文化祭、宮城シニア美術展等への参加。 ・総合防災訓練の企画、実施。 ※コロナ禍により活動自粛中。
大和すぎのこ子ども園	地域のおこさんとその保護者様に対する子育て支援として、すぎのっこ広場を実施しています。
健康づくりサークル 鶴巣第 2 笑楽交	鶴巣ふれあい祭りへの参加。町主催健康づくり事業への参加。移動研修会の実施。（開交式、七夕会、忘年会、ひなまつり、閉交式等の飲食を伴う行事は自粛中） 健康づくりを通して、人と人とのつながりを深めたいと思うが困難。せめて今日用、今日行の一助になればと思う。
大和町食生活改善推進委員会	敬老会、健康づくり等、食に関することへの取り組み。 減塩の大切さを会員ともども推進。 薄味料理の提供。（コロナ禍難しい）
落合小学校 PTA	区長、教員、保護者が地区ごとに分かれ、児童に関する情報交換を行っている。
大和町民生委員児童委員協議会	大和町夏祭り参加、協力。
なごみなの里地域福祉サービス センター 養護老人ホーム 偕楽園	・地域夏祭りへの参加。（テント組み立て。出店開設。） ・演芸などの発表場所提供。 ・居所喪失、独居生活困難な高齢者の養護（生活場所の提供）。DV 被害、出所者（高齢者）への養護。
大和町手をつなぐ育成会	町民祭り参加。児童部会と勉強会。

事業所・所属団体	問 1-1 具体的な内容
生活介護事業所 吉岡すまいる	事業所として、利用者様の社会参加並びに地域交流を積極的に取り組んできました。 しかし、新型コロナウイルス感染拡大により、参加等を控えてきましたが、3年ぶりに開催された「たいわ町民文化祭」に、作品展示と利用者様の見学を実施することができました。今後も感染状況を確認しながら対応したいと思います。
宮床ボランティア友の会	1. 運動会などへの踊りの参加。 2. 夏祭りの踊り参加。 3. 敬老会の手伝い。（準備、レクリエーションなど。） 4. 各地区の一人暮らしの老人の見守り。話相手。
宮城県七ツ森希望の家	・ 地域のお祭りやイベント等に参加している。（吉田児童館夏まつり、まほろば夏まつり等。） ・ 地域交流行事「ななつもりふれあい福祉まつり」の実施。 ・ おもちゃ図書館「といらんど」の運営。 ・ ボランティア講習会の実施。 ・ キャップハンディ体験活動の実施。 ※いずれも新型コロナウイルスの感染拡大により、ここ数年は参加及び実施の取りやめや規模の縮小をしている。
（株）大和タクシー	各地域の福祉事業所さんからの依頼を受け、病院の送迎を行っている。
大和町老人クラブ連合会	・ 地域活動として奉仕活動（花植え等）…各クラブ。 ・ 独り暮らし高齢者宅への遊愛訪問…各クラブ。 ・ 小学校等への雑巾配布活動…鶴巣地区。 ・ 金取北老人クラブ、吉田児童館でグラウンドゴルフ交流イベント（コロナ前は般形の郷も参加）。
大和町保健推進員会	・ 敬老会への協力。草取りや花いっぱい花植え協力。健康診断の手伝い（各種健診事業の受診勧奨等）。 ・ 健康づくり実施者の表彰。生き生きサロンの会場。 ・ 生き生きサロンの実施。健康づくり自主活動の実施（メタボ、ロコモ予防）。
ひまわりの会	毎月1回定期的に実施。ボランティアさんによる音楽会や花の寄せ植、健康教室などを行い、楽しく交流しております。
社会福祉法人永楽会 支援施設あさいな	夏祭り。ワークショップ宮床。
いこいの家たんぽぽ保護者会	婦人会、老人クラブ、地域町内会、ボランティアグループ（5～8名）。年1回利用者、職員、保護者と上記の団体でのイベントを企画、実施。内容として、そば打ち、そばを食する会、洋食会、踊り、歌など、皆さんに喜んでいただきました。年間を通して月2回保護者、地域ボランティアと一緒に、たんぽぽの協力をしている。
大和町家庭教育サポートチーム	にこにこママサロン。子育て中のママたちの交流。子育ての悩み共有、相談。

事業所・所属団体	問 1-1 具体的な内容
大和町吉岡児童館	・ 島田飴祭…飴づくり練習会に参加。イベント当日のボランティア参加。 ・ 「親子でカプラで遊ぼう」など、親子行事を行っている。 ・ 「街をきれいにしよう」地域へ出かけての清掃活動。
宮城県船形の郷	・ 介護予防教室（地域住民を対象）。 ・ 吉田地区老人クラブ連合会とのゲートボール大会。 ・ 吉田児童館との交流（グラウンド・ゴルフ）。 ・ 吉田小学校との交流（発表会への招待）。 ・ 天理教の奉仕活動。 ・ 活動場所の提供（敷地内、体育館、グラウンド等）。 ・ 吉田児童館、吉田小学校での奉仕活動として、除草作業を行っている。
特定非営利活動法人アスイク	地域の企業の方と連携をした職場体験、イベントの実施。（服飾体験、メイク講座、保育体験、介護体験、キャンプ、受験対策講座（みやぎ模試）、進学費用講座、建築家体験など。）
鶴巣第2笑楽交 男闘呼組	鶴巣ふれあい祭り
大和町地域包括支援センター	・ 地域から声のあったもみじヶ丘、杜の丘では定期的な集いを企画中。 ・ 認知症サポーターを中心に介護に関する集いを企画中。
大和町障害をもつ児童の親グループにこ2きっず	・ 地域で行われる福祉イベントへの参加。 ・ 地域の民生委員との顔合わせ。地域の民生委員とのレクリエーション等。地域の子どもたちや学生との交流。
仙台公共職業安定所大和出張所	関係機関との情報交換や、会合への出席、雇用対策等に関する協調した対応。
菜の花こども園	城内東区生き生きサロンへの参加。（ただしここ3年ほどはコロナのため行っていません。）
NPO 法人 ふれあい	法人内の行事に、地域の方に参加していただいています。 ※現在はコロナのため中止。

問2 貴事業所・団体では、活動を行う上で他の団体や機関等との交流・連携を行っていますか。（あてはまるものすべてに○）

- 交流・連携を行っている他団体について、「社会福祉協議会」が43.5%と最も割合が高く、次いで「行政区・町内会」が38.7%、「福祉施設」が37.1%となっています。
- なお、「特に関係はない」が17.7%（11事業所・団体）みられます。

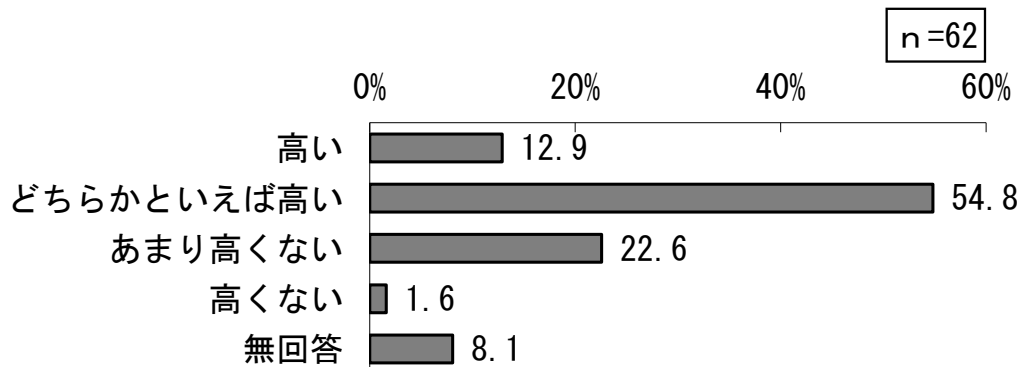


事業所・所属団体	問2 活動を行う上で他の団体や機関等との交流・連携を行っているか
吉岡児童館 ひだまりクラブ	児童館
大和町病後児保育室	黒川病院
健康づくりサークル 鶴巣第2笑楽交	町健康支援課
宮城県七ツ森希望の家 ひまわりの会	障害当事者団体、グループ障害福祉サービス事業。 児童館にて子どもたちと手遊び。
社会福祉法人永楽会 支援施設あさいな	あさいな後援会。保育実習。
大和町家庭教育サポートチーム	役場関連の課。
鶴巣第2笑楽交 男闘呼組	他団体役員に声掛けして参加してもらう。
大和町障害をもつ児童の親 グループにこ2きっず	県内大学のサークル。
仙台公共職業安定所大和出張所	商工会、事業主団体、自治会、各事業所等。

Ⅱ-2. 地域の状況について

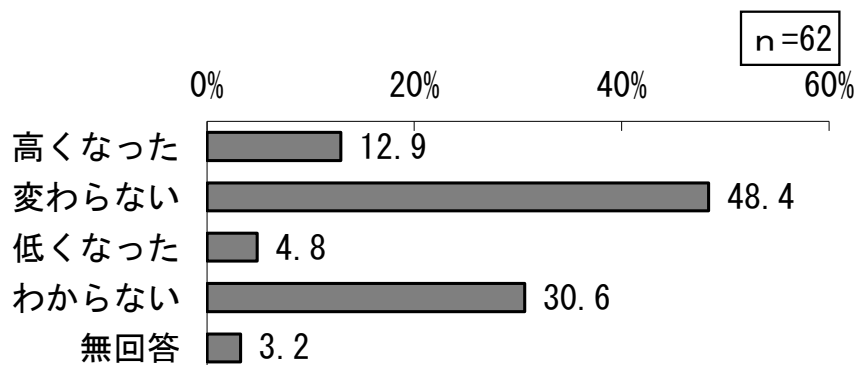
問3 大和町における住民相互の助け合いに対する意識は高いと感じますか。（1つに○）

- 住民相互の助け合いに対する意識について、「どちらかといえば高い」が54.8%と最も割合が高く、次いで「あまり高くない」が22.6%、「高い」が12.9%となっています。



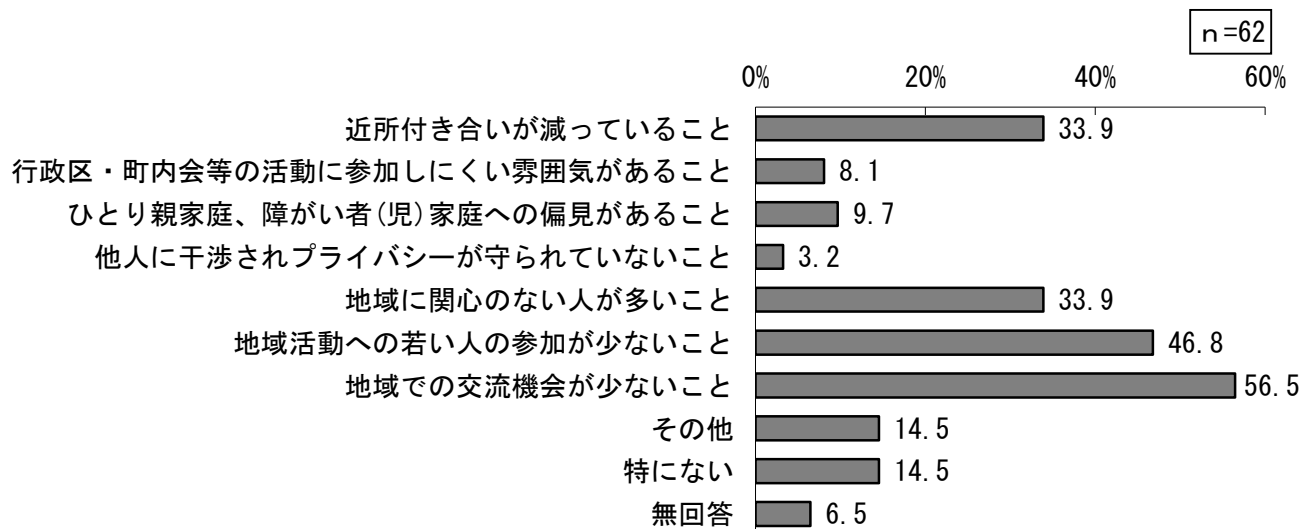
問4 前回の計画策定から3年が経過しました。この3年間で、住民の助け合いに対する意識はどのように変化したと感じますか。（1つに○）

- 前回と比較した住民の助け合いに対する意識について、「変わらない」が48.4%と最も割合が高く、次いで「わからない」が30.6%、「高くなった」が12.9%となっています。



問5 普段の業務・活動の中で感じる地域の問題点や不足していると思うものはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

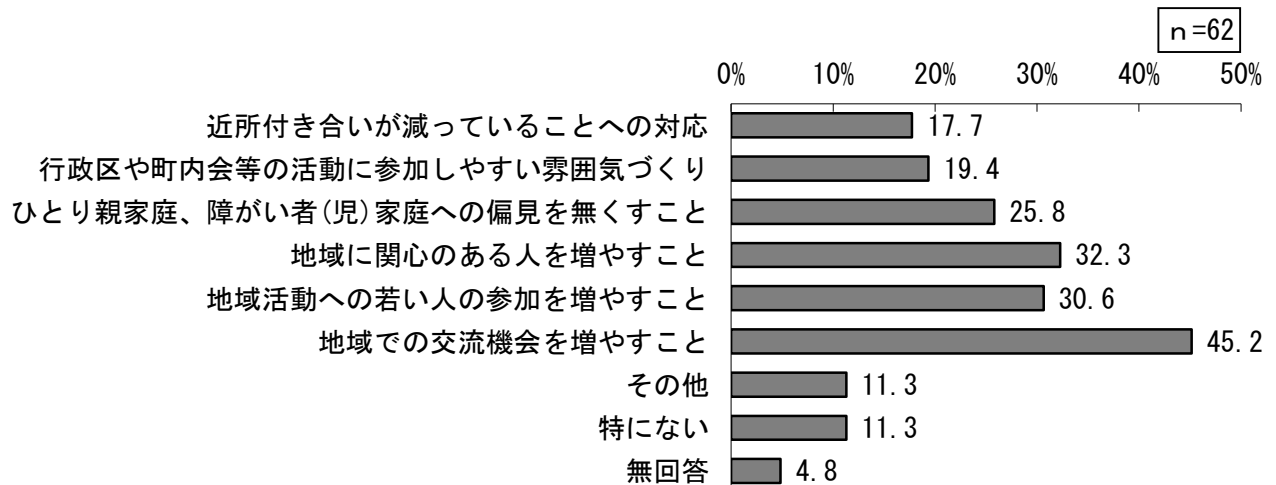
- 地域の問題点や不足していると思うものについて、「地域での交流機会が少ないこと」が56.5%と最も割合が高く、次いで「地域活動への若い人の参加が少ないこと」が46.8%、「近所付き合いが減っていること」と「地域に関心のない人が多いこと」がともに33.9%となっています。



事業所・所属団体	問5 地域の問題点・不足しているもの
吉岡児童館 ひだまりクラブ	「町内会などの活動に参加しにくい雰囲気がある」というより、若い世帯が地域との関わりを求めているように思います。
介護老人保健施設 希望の杜	認知症に対する偏見があること。
特別養護老人ホーム 和風園	コロナにより地域交流機会が減少したため。
健康づくりサークル 鶴巣第2笑楽交	男性の参加者が少ない。
大和町家庭教育サポートチーム	活動に参加することに負担を感じる人が多い。
くろかわほうもん 看護ステーション	一人暮らしで障害を持っている方への対応に不安がある。
宮城県船形の郷	コロナ禍のため、活動が制限されるため比較するのが難しい。
NPO 法人 野のゆり	コロナ流行で、他者との交流が減少。
(株) TM サポート こころ吉岡	コロナ禍で積極的な行動が難しくなった。

問6 普段の業務・活動の中で感じる地域の問題点や不足していると思うものの中で、貴事業所・団体で対応ができるものにはどんなことがあげられますか。
(あてはまるものすべてに○)

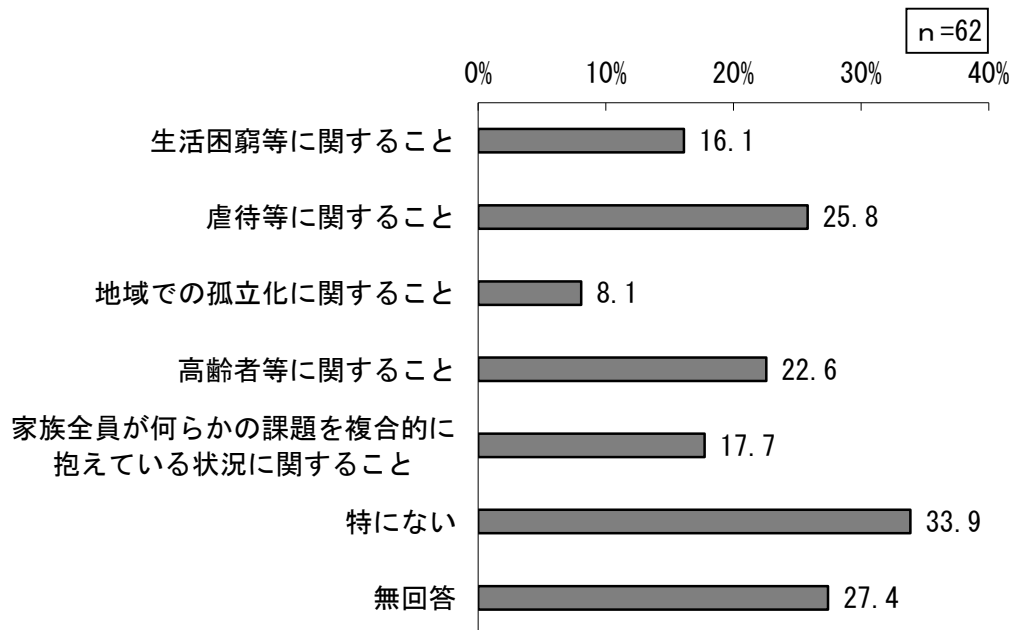
- 事業所・団体で対応できる地域の問題点や不足しているものについて、「地域での交流機会を増やすこと」が45.2%と最も割合が高く、次いで「地域に関心のある人を増やすこと」が32.3%、「地域活動への若い人の参加を増やすこと」が30.6%となっています。



事業所・所属団体	問6 地域の問題点や不足しているもので対応ができるもの
-	工業団地のため移動が大変なので、地域活動への参加は難しいです。
介護老人保健施設 希望の杜	認知症に対する偏見。
特別養護老人ホーム 和風園	コロナ感染拡大予防対策の実施。
健康づくりサークル 鶴巣第2笑楽交	人生100年時代、介護されないで自立した生活を。
なごみなの里地域福祉サービス センター 養護老人ホーム 偕楽園	居所喪失者やDV被害者の緊急保護等の対応。
特定非営利活動法人アスイク	地域の企業と連携をしたイベント、職業体験等。
仙台公共職業安定所大和出張所	生活困窮者などへの就労支援等。

問7 既存の公的な福祉サービスでは解決できず、困っている問題はありますか。該当する項目に丸をつけ、具体的な内容と必要な支援や、すでに取り組んでいることがあれば教えてください。（※公的な福祉サービスとは：児童福祉サービス、障害福祉サービス、介護保険サービス等）

- 既存の公的福祉サービスで解決できない問題について、「特にない」が33.9%と最も割合が高く、次いで「虐待等に関すること」が25.8%、「高齢者等に関すること」が22.6%となっています。



①生活困窮等に関すること

事業所・所属団体	具体的な内容	必要な支援、すでに取り組んでいること	
		事業所・団体として	地域全体として
吉岡小学校 PTA	母子家庭や生活保護受給者以外の「隠れ貧困」世帯が、増加傾向にある気がします。	バザーを活用した学習用品（ランドセル、ジャージ等）の提供。	
介護支援相談室 楠杜の丘・トータルケア株式会社		地域包括支援センターへの相談、紹介。 まもりーぶ、財サポへの相談、紹介など。	
大和すぎのこ子ども園		状況の発見と連絡。	
大和町民生委員 児童委員協議会	地区担当委員さんが相談を行っている。	関係機関につないでいる。	なくすように努めている。

事業所・所属団体	具体的な内容	必要な支援、すでに取り組んでいること	
		事業所・団体として	地域全体として
くろかわほうもん看護ステーション	経済的に厳しいため、訪問看護などサービス介入も必要と思われるケースではあるが、断られてしまい、介入できない。病状悪化し入院となってしまう。		
大和町保健推進委員会			相談しやすい環境づくり。
宮城県船形の郷	①グループホーム利用者の外出支援の際、援護の実施者が大和町以外の場合、移動支援が利用できず個別契約（自己負担）となってしまう。障害基礎年金だけでは、生活が難しくなる。 ②無年金者の利用について。	①グループホーム支援員の余暇支援にも取り組んでいますが、個別外出は難しい状況です。 ②措置での利用となる。	①援護の実施者が居住以外でも利用できる、またはシルバー人材や高校、大学生の活用はできないものか。障害をお持ちの方に対するサポート体制があればと思います。
特定非営利活動法人アスイク	学習支援の場や、居場所のサポートを行っているが、教室会場までの送迎が難しい家庭がある。	学習生活支援。訪問支援。食料支援。	
大和町地域包括支援センター		各所との連携。	
仙台公共職業安定所大和出張所		支援機関と連携して就労支援等。	

②虐待等に関すること

事業所・所属団体	具体的な内容	必要な支援、すでに取り組んでいること	
		事業所・団体として	地域全体として
吉岡小学校 PTA	昨今、家庭の状況も多様化し、また経済的に余裕のない家庭が増加しているためか、虐待案件は増えてきていると思います。上記に該当する世帯は精神的にも余裕がなくなり、虐待に発展しているのかと推測…。	保護者同士のつながりや信頼関係の中で、情報が耳に入れば協力やサポートを行っている。	
地域支援センターえいらく	虐待防止委員会の設置。	勉強会、研修の実施。	
みやの森こども園		関係団体との情報交換。	

事業所・ 所属団体	具体的な内容	必要な支援、すでに取り組んでいること	
		事業所・団体として	地域全体として
介護支援相談室 楠杜の丘・トータルケア株式会社		地域包括支援センターへの相談、紹介。	
特別養護老人ホーム 和風園		全職員を対象とした虐待防止セルフチェックの定期実施。	
大和すぎのこ子ども園		状況の発見と連絡。家族への支援。	
大和町民生委員 児童委員協議会	地区担当委員さんが相談を行っている。	関係機関につないでいる。	少なくなるように努めている。
公立黒川病院通所 リハビリテーション		地域ケア会議への参加、情報共有対応策の検討。	
大和町保健 推進委員会	高齢者などに関する家族の虐待。（言葉等。）	一歩立ち入る勇気。行政へ繋ぐパイプ役としての見守り等。相談しやすい環境づくり。	声掛けできる雰囲気づくり。
大和町吉岡児童館		研修	
くろかわほうもん 看護ステーション	老夫婦二人暮らしで、お互いに認知のある方で、時々お互いに暴力暴言があるケース。	関係している事業所間で情報共有し、対応している。施設入所を働きかけている。	
宮城県船形の郷	①研修会の実施。 ②相談、保護の受け入れ。	①法人、事業所での職員研修は実施しています。 ②行政、相談事業所と連携し受け入れの検討を実施。	①介入については、事業所単位では難しいと思います。行政の立場で介入し、保護、事業所につなぐ形と思います。
特定非営利活動 法人アスイク	児童相談所は18歳未満までが対象のため、高校生年代のつなぎ目がなく、見守りの目が少ない。	要保護児童対策地域協議会に出席し、各関係機関との情報共有を図り、見守りの目を増やしている。	
大和町地域包括 支援センター		各所との連携。	
NPO 法人 野のゆり		研修	
(株) TM サポート こころ吉岡		委員会を設置し、研修を行っている。	

③地域での孤立化に関すること

事業所・所属団体	具体的な内容	必要な支援、すでに取り組んでいること	
		事業所・団体として	地域全体として
吉岡小学校 PTA	上記のような問題や市街化が進むことで、新しい転入者も増えてきており、地域で孤立、孤独にならないよう配慮が必要と考えます。	PTA の様々な活動を通して、地域・学校・保護者・児童相互のコミュニケーションを図っています。	
大和すぎのこ子ども園		状況の発見と連絡。	
大和町民生委員児童委員協議会	地区担当委員さんが相談を行っている。	関係機関につないでいる。	防ぐように努めている。
大和町保健推進委員会	相談できずにいる方もいる。	仲間づくりのお手伝い。	イベント等の参加への声掛け。
大和町地域包括支援センター	孤立者の把握が進んでいるかの実感が持てない。	各所との連携。	

④高齢者等に関すること（具体的な内容）

事業所・所属団体	具体的な内容	必要な支援、すでに取り組んでいること	
		事業所・団体として	地域全体として
吉岡小学校 PTA	高齢化社会が進むことでの「健康寿命」を意識し、生涯現役を実現するための活躍の場が必要。	学習支援やボランティアを通じて、町民の活躍の場を提供することだけでなく、それが世代間交流や協同教育にも繋がっている。	
株式会社 みちのく観光	交通関係の不便さ。		
大和町食生活改善推進委員会	会員高齢者が多く、活動を制限される。 交通便が良くない。		
特別養護老人ホーム 和風園		介護老人福祉施設としてのサービス提供および支援。	
大和町民生委員児童委員協議会	地区担当委員さんが相談を行っている。	関係機関につないでいる。	生き生きサロンの加入の推進等。
なごみなの里 地域福祉サービスセンター 養護老人ホーム 偕楽園	・居所喪失高齢者の養護。 ・DV 被害者（高齢者）の養護。 ・出所者（高齢者）の支援。	市町村の措置対象外となった高齢者を自費により受け入れ、養護などを行っています。	
大和町手をつなぐ育成会	団体として皆さんが高齢者なので、動ける人が数人足らずなので迷惑をかけている所です。	支援としてマスクを配る。	

事業所・所属団体	具体的な内容	必要な支援、すでに取り組んでいること	
		事業所・団体として	地域全体として
株式会社ウェルグループホーム なんてん吉岡	介護施設はあるが、介護従業者が足りない点がある。	コロナ禍もあり、地域交流が難しい。 ボランティアサービス。	
社会福祉法人 永楽会 支援施設 あさいな	高齢障害者の介護保険施設への移行。	他事業所との連携。	
宮城県船形の郷	①地域住民を対象とした介護予防教室の開催。 ②入所者の高齢化。	①吉田地区対象となりますが、防火婦人クラブ、老人会クラブ連合に案内を行い実施。 ②可能な限りでの医療的ケアの実施。医療、介護保険との連携。	
特定非営利活動法人アスイク		職業体験（介護体験）の実施。	
大和町地域包括支援センター		各所との連携。	
仙台公共職業安定所大和出張所		就労機会の拡大等。	
NPO 法人 野のゆり		デイサービス、有料老人ホーム	

⑤家族全員が何らかの課題を複合的に抱えている状況に関すること（具体的な内容）

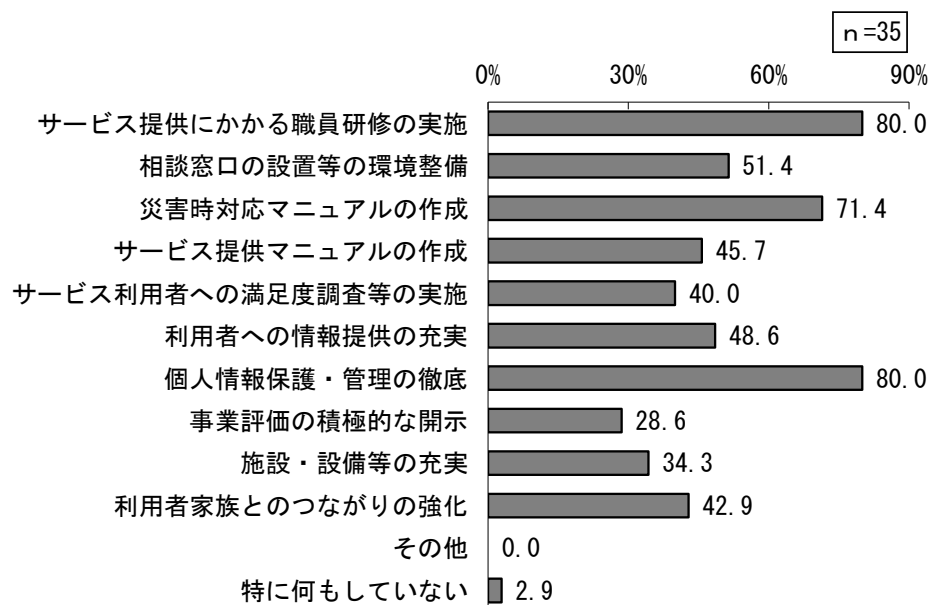
事業所・所属団体	具体的な内容	必要な支援、すでに取り組んでいること	
		事業所・団体として	地域全体として
吉岡小学校 PTA	子どもや家族の問題が多様化し、その家族だけでは解決に結びつかないケースが非常に増えて来ています。 地域での支え合い「共助」の意識を高めるための施策が必要と感じます。	「3」と同じ。 PTA の様々な活動を通して、地域・学校・保護者・児童相互のコミュニケーションを図っています。	
介護支援相談室 楠杜の丘・トータルケア株式会社		地域包括支援センターへの相談、紹介。	
大和すぎのこ子ども園		状況の発見と見守り。	
社会福祉法人 永楽会 支援施設 あさいな	成年後見制度の活用。	ご家族、行政との連携。	

事業所・ 所属団体	具体的な内容	必要な支援、すでに取り組んでいること	
		事業所・団体として	地域全体として
いこいの家たんぽぽ保護者会	親が年齢を重ね、子（息子や娘）の将来を心配していること。	いこいの家たんぽぽ保護者会。	
大和町吉岡児童館		研修	
くろかわほうもん看護ステーション	介護者が精神疾患を持っており、精神状態に左右されてしまう。		
宮城県船形の郷		相談窓口の設置。	
特定非営利活動法人アスイク	行政機関に知り合いがいるため、情報共有の同意が得られない。地域のサービスへつなげることができず、見守りが難しい。高校卒業後のサポートができない等、長期での見守りができず、家庭環境の改善が見られないケースもある。	大正家庭の保護者支援、相談なども行っている。関係機関と連携、情報共有を行いながら、家庭への支援を行う。	
大和町地域包括支援センター	経済面、虐待リスク等が絡み合い、改善の方向性が見いだせないケースが増えている。		
(株)TMサポート ころ吉岡	家族の障害についての理解が足りていない。	利用中の様子を保護者に詳しく説明。家族の悩み事や相談は、面談や電話で対応している。	

Ⅱ-3. 貴施設・事業所の現状について

問8 貴施設・事業所で、サービスの質の向上のために取り組んでいることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

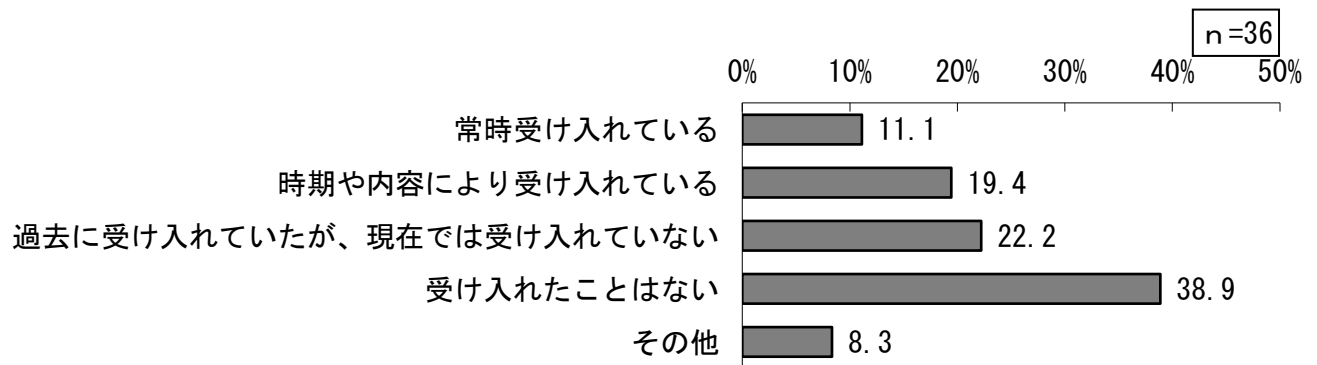
- サービスの質の向上のために取り組んでいることについて、「サービス提供にかかる職員研修の実施」と「個人情報保護・管理の徹底」がともに80.0%と最も割合が高く、次いで「災害時対応マニュアルの作成」が71.4%、「相談窓口の設置等の環境整備」が51.4%となっています。



※回答した施設・事業所を100.0%として集計しています。

問9 貴施設・事業所では、大和町内の団体や住民によるボランティアの受け入れを行っていますか。（1つに○）

- 団体や住民によるボランティアの受け入れについて、「受け入れたことはない」が38.9%と最も割合が高く、次いで「過去に受け入れていたが、現在では受け入れていない」が22.2%、「時期や内容により受け入れている」が19.4%となっています。



※回答した施設・事業所を100.0%として集計しています。

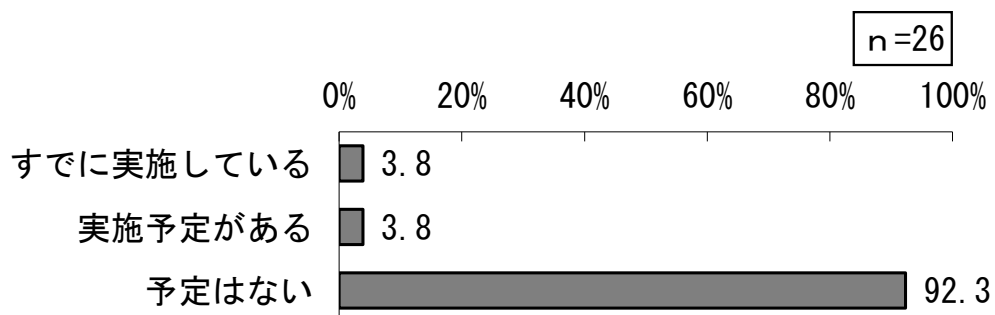
事業所・所属団体	問9 大和町内の団体や住民によるボランティアの受け入れ
介護老人保健施設 希望の杜	コロナの感染状況に応じて。
特別養護老人ホーム 和風園	コロナ禍による受け入れ自粛。
株式会社ジェー・シー・アイ	不明（過去含む。）

問9-1 【問9で「1」～「3」のいずれかに○をつけた方】ボランティアによる具体的な活動内容を教えてください。（自由記述）

事業所・所属団体	問9-1 ボランティアの具体的な活動内容
社会福祉法人 功寿会	音楽、歌等をデイサービス利用者へ演奏、歌っていただく。
株式会社みちのく観光	阪神大震災、中越地震、東日本大震災時の現地炊き出し等。地元企業等での草刈り除雪。
大和すぎのこ子ども園	園舎内外の美化、掃除。
大和町立宮床小学校 PTA	昔遊び。本読み活動。地域の自然を学ぶ活動。挨拶運動。
なごみなの里地域福祉サービスセンター 養護老人ホーム 偕楽園	・ホーム喫茶の運営（毎週木曜日）。 ・生け花講師（月二回）。お茶（月1回）。演芸（不定期）。 ・畑作業、植木の選定、花壇整備。 ・除草作業、清掃作業（車いすなど）、雑巾縫い。
大和町手をつなぐ育成会	町民祭り参加することにより、バザー用品をいただいている。
生活介護事業所 吉岡すまいる	踊り・楽器演奏（大正琴など）・フラダンス・紙芝居など。
株式会社ウェルグループホーム なんてん吉岡	会話支援のボランティア受け入れが以前ありました。
宮城県七ツ森希望の家	・行事実施時の利用者支援補助。 ・イベント等での音楽演奏。
公立黒川病院通所リハビリテーション	音楽活動。舞踊。フラダンス。
ケアプラン七ツの森	イベント等に参加していただいて、歌や踊りなどを披露していただく。
社会福祉法人永楽会 支援施設あさいな	・夏祭り行事開催時のボランティア（学生、ボランティア友の会など）。 ・米軍による慰問（施設内の環境整備など）。
ニチイケアセンター七ツ森	踊りや歌。
宮城県船形の郷	歌、踊り、演芸、福祉用具の清掃、環境整備、動物とのふれあい。
大和町地域活動支援センター	カフェななつもり開催時の年2回「茶道」「書道」教室の開催及び、研修時に交流を図ったもの。
NPO 法人 野のゆり	オカリナ・民謡
NPO 法人 ふれあい	習字、カラオケ、演奏
(株) TM サポート こころ吉岡	療育活動の補助。遊びを通したお子さんとの関わり。

問 10 現在、介護保険サービス、障害福祉サービスを提供している法人にお尋ねします。高齢者と障がい者（児）が同一事業所でサービスを利用しやすくするための「共生型サービス」（ホームヘルプサービス、デイサービス、ショートステイ）があります。今後、「共生型サービス」を実施する予定はありますか。（1つに○）

- 「共生型サービス」の実施について、「予定はない」が92.3%と最も割合が高く、次いで「すでに実施している」と「実施予定がある」がともに3.8%（各1事業所）となっています。

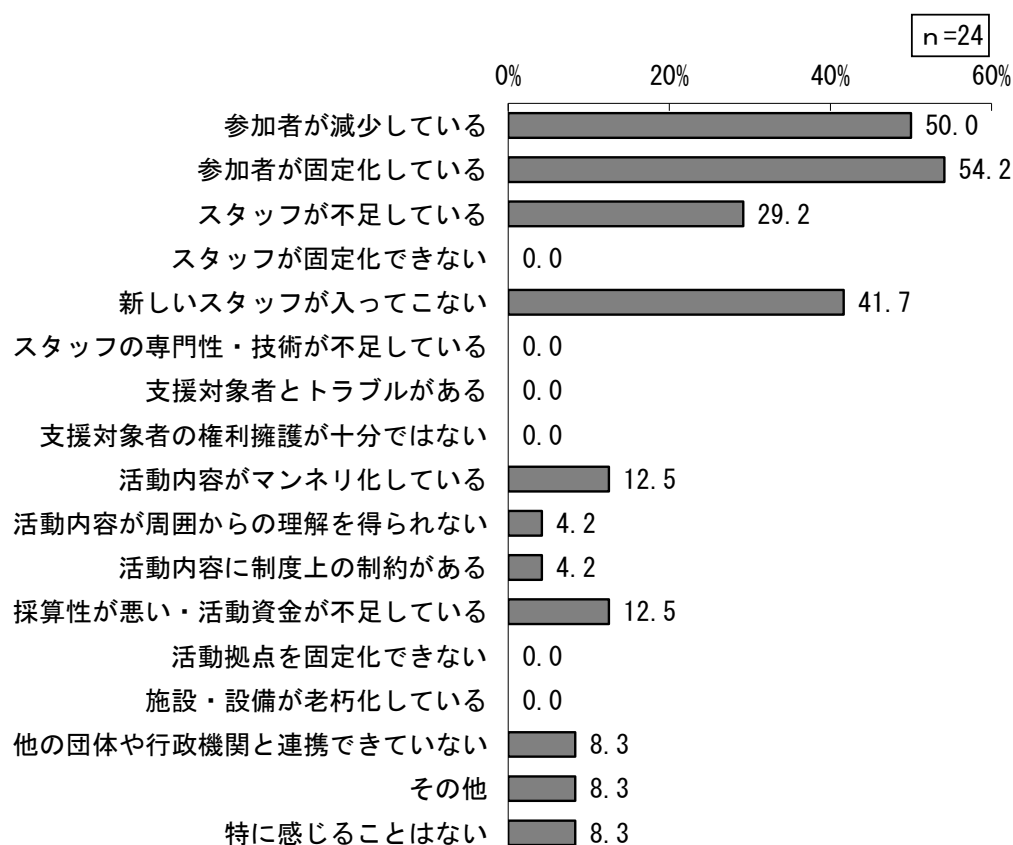


※回答した施設・事業所を 100.0%として集計しています。

Ⅱ-4. 貴団体の現状について

問 11 現在の活動において、課題として感じることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

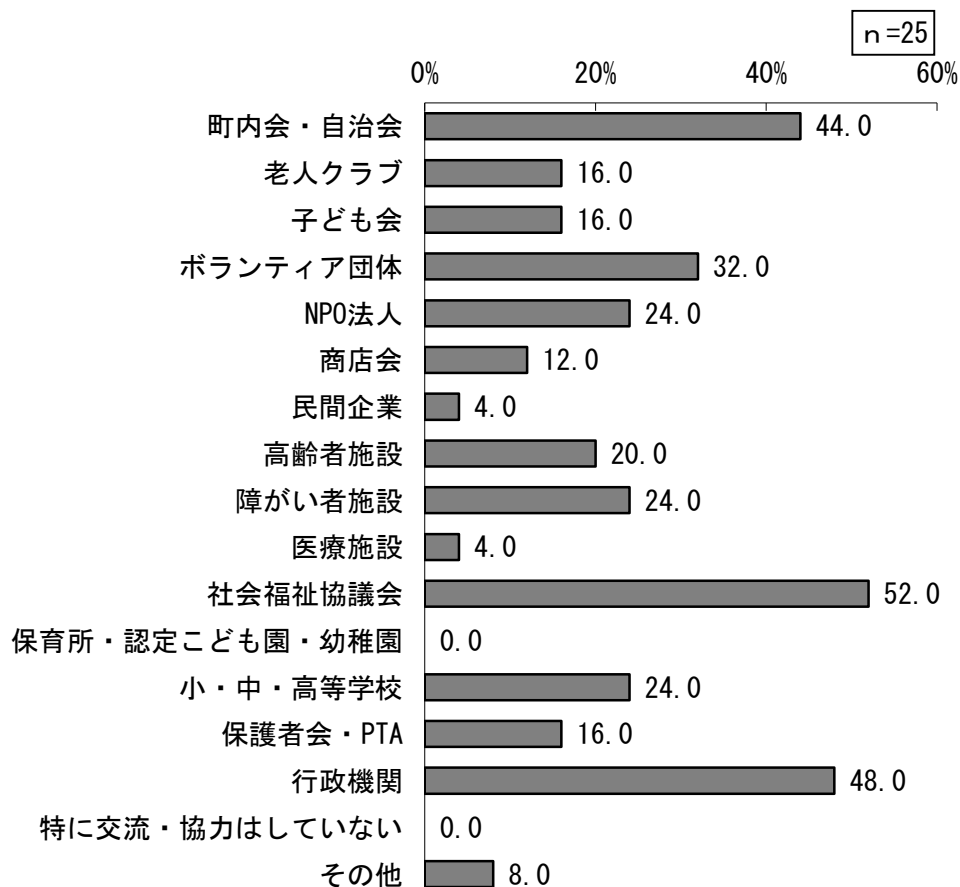
- 課題として感じることにについて、「参加者が固定化している」が 54.2%と最も割合が高く、次いで「参加者が減少している」が 50.0%、「新しいスタッフが入ってこない」が 41.7%となっています。



事業所・所属団体	問 11 活動における課題
健康づくりサークル 鶴巣第2笑楽交	参加者の減少により、会費の値上げを考えている。
特定非営利活動法人アスイク	当団体の活動の認知度が低い地域もある。

問 12 貴団体では、他の団体・公共機関との交流や協力関係がありますか。
(あてはまるものすべてに○)

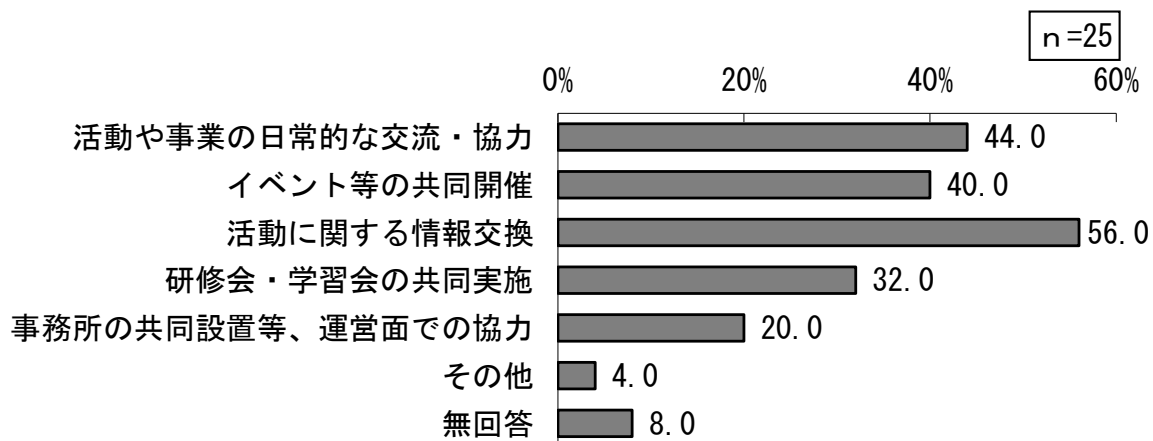
- 他の団体・公共機関との交流や協力関係について、「社会福祉協議会」が 52.0%と最も割合が高く、次いで「行政機関」が 48.0%、「町内会・自治会」が 44.0%となっています。



事業所・所属団体	問 12 他の団体・公共機関等との交流や協力関係について
健康づくりサークル 鶴巣第2笑楽交	町健康支援課
宮床中学校 PTA	よくわからない。

問 12-1 【問 12 で「16」以外に○をつけた方】どのような形で交流・協力しているか教えてください。（あてはまるものすべてに○）

- 交流方法について、「活動に関する情報交換」が 56.0%と最も割合が高く、次いで「活動や事業の日常的な交流・協力」が 44.0%、「イベント等の協同開催」が 40.0%となっています。

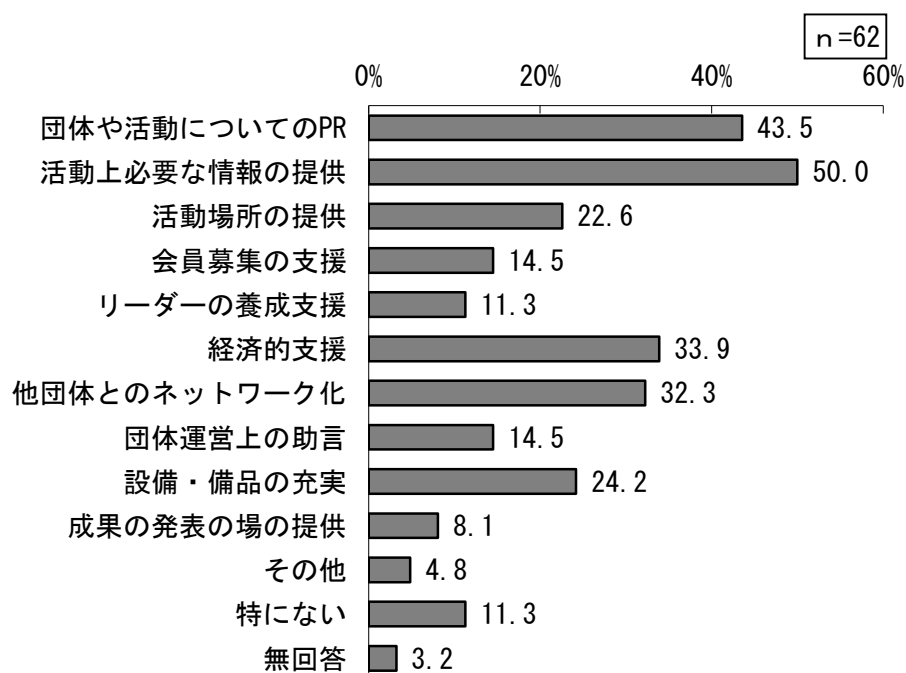


事業所・所属団体	問 12-1 どのような形で交流・協力しているか
宮床中学校 PTA	よくわからない。

Ⅱ-5. 今後の業務・活動について

問 13 貴事業所・団体が業務・活動をしていく上で、町に望むことはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

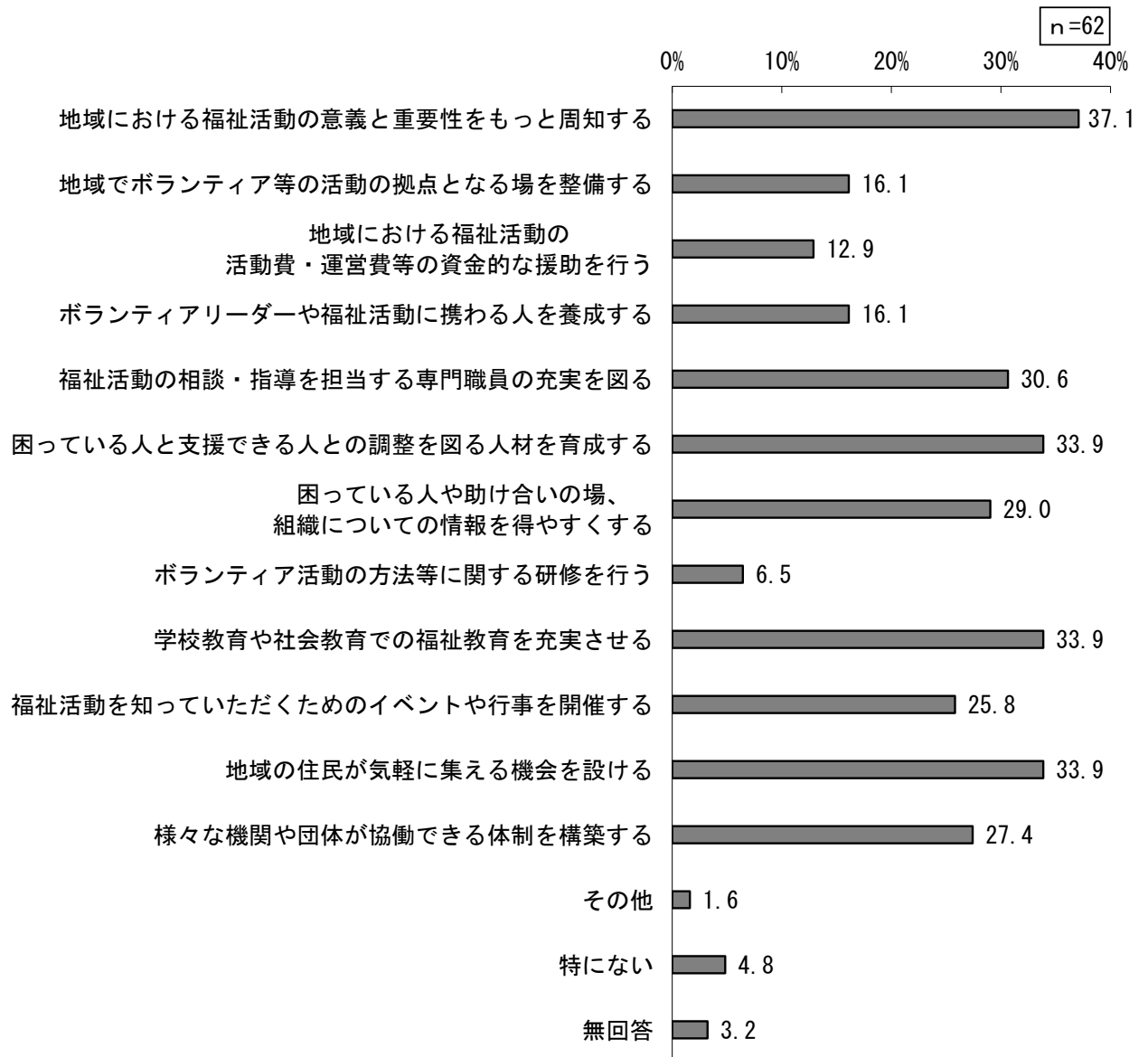
- 活動していく上で町に望むことについて、「活動上必要な情報の提供」が 50.0%と最も割合が高く、次いで「団体や活動についての PR」が 43.5%、「経済的支援」が 33.9%となっています。



事業所・所属団体	問 13 町に望むこと
大和町食生活改善推進員会	情報発信のツール。
生活介護事業所 吉岡すまいる	日中活動で制作した作品を発表、展示できる場（文化祭等）の継続を希望します。
宮床中学校 PTA	わからない。

問 14 地域における助け合い・支え合い活動を活発にするためには、どのようなことが重要だと思いますか。（あてはまるもの3つまでに○）

- 助け合い・支え合い活動を活発にするために重要なことについて、「地域における福祉活動の意義と重要性をもっと周知する」が37.1%と最も割合が高く、次いで「困っている人と支援できる人との調整を図る人材を育成する」と「学校教育や社会教育での福祉教育を充実させる」、「地域の住民が気軽に集える機会を設ける」がともに33.9%、「福祉活動の相談・指導を担当する専門職員の充実を図る」が30.6%となっています。



事業所・所属団体	問 14 地域における助け合い・支えあい活動を活発にするために重要なこと
なごみなの里地域福祉サービスセンター 養護老人ホーム 偕楽園	大和町社協の運営支援を通じ、地域の福祉活動を充実、強化する。

問 15 地域福祉の推進についてご意見・ご要望等、ご自由にお書きください。

事業所・所属団体	問 15 地域福祉推進についての意見・要望
吉岡小学校 PTA	(問 13 の回答 2 について) 学校側から個人情報の観点で、一部の会員の情報しかもらえないので、全体の会員を把握できず活動に支障をきたしているのが、大きな課題である。 「福祉」というのは多岐にわたるもので、私たちの生活にも直結するものだと思います。 時代の流れとともに地域のコミュニティが希薄化し、それに伴う課題や問題も多様化している現状です。 「自分じゃないよ、まわりだよ」の精神があれば、皆で支え合える社会を実現できていると感じています。 大和町第 5 次総合計画の将来像にある、「しあわせめぐるまち たいわ」になることを期待します！
社会福祉法人 功寿会	現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設でのボランティア活動などの受け入れが難しい状況になっています。 また、高齢者、要支援者が自宅へ引きこもりになることが多く、状態などの確認が必要と感じています。
杜の丘保育園	せっかくのアンケート調査でしたが、園長の私が今年 4 月より異動してきたことと、私自身が他町村に在住ということもあり、質問にお答えできないものが多くありました。申し訳ありません。 当法人が大和町に保育園をと委託され始めてから 8 年目になりますが、杜の丘地区に根ざし始めている実感があります。 今後も子ども達の生きる力を伸ばして行けるよう、保育していきたいと思っています。 また、近頃は保護者支援のニーズが高まっているように思います。一時預かり事業も行っておりますので、常に預かっている子どもの親と同様、入園していない子の親の困り事にも応えて、お子さんをお預かりしていきたいと思っています。
子育てサロンきらきら	「大和町」を一つの地域と考えると大きすぎるような気がします。5 つの地区ごとに課題は違うかもしれないし、また対象とする相手によってもそれは違ってくると思います。 このアンケートで様々な意見が集まると思いますが、例えば老人福祉を考えるのであれば、町内会で行っている生き生きサロンのスタッフや民生委員さんなど、実際に支援が必要な方と接している方の声を聞く機会を持つことも良いのではないのでしょうか。同じ立場の方同士の話し合いで課題も見えてくるでしょうし、活動されている方にとっては貴重な情報交換の場になるのではないかと思います。

事業所・所属団体	問 15 地域福祉推進についての意見・要望
吉岡児童館 ひだまりクラブ	数年前に、社会福祉協議会の事業で町内のボランティアグループの懇親会に参加させていただく機会がありました。その時の各グループの悩み事が「会員の高齢化」と「新規会員が入らない」だったと思います。グループの枠を超えて活動できればいいのではという意見に賛同する方が多かったのですが、なかなか難しいです。地域福祉の推進との間ですが、ひだまりクラブで出来ることを考えると、児童館を通じて幼児、児童、保護者、地域の方々と関わりを持っていくことではと感じます。
健康づくりサークル 鶴巣第2 笑楽交	・ 人生 100 年時代の福祉の向上はと考えたとき、寝たきりにならずに最後まで自分の足で歩ける健康づくりも必要かなと思います。鶴巣では H24～H26 まで、町づくりモデル事業を受け、自主サークルを結成しました。当初は年 1000 円会費、鶴巣地域振興協議会より 5 万円の助成を受け、5 年間は 70～89 人位の会員が登録していましたが、助成金打ち切り後の 6 年目から、年 6000 円会費（月 2 回活動）にしたところ、会員も半減してしまいました。 ※講師謝金の助成をお願いします。（先生からは継続が大事と、10000 円の所を 8000 円にいただいています。） ・ 男性の参加者が少ない。（2 人で長生きのために） 男性は農作業をしているからと遠慮されますが、月 2 回だけなので参加してほしいと思います。（始めるのは早いうち、痛くなる前に） 80 歳になったから退会するという方もいますが、高齢になればなるほど必要と思います。（居場所づくりのためにも） ・ 地域全体で若いうちから健康づくりの PR を。 講師謝金の助成をお願いします。町の貯筋づくりに加入すればいいとも思いますが…。 わけのわからぬことばかり並べ、申し訳ございません。
大和町食生活改善推進員会	・ 地域福祉は今後さらに重要になる。若い人に頼らず、やれる人がやる。年少、子どもの頃より共存、与える教育、地域に必要なことを気付ける意識が必要と考える。 ・ コロナ禍、イベント実施も難しい。コミュニケーションも取りにくい。 ・ 思いやり、他人との接し方等これまでとは違った対応が望まれる。 ・ 今できることを実施、仲間づくりで明るい健康な未来の構築を目標とする。明るいこと、楽しいことは広めやすい。

事業所・所属団体	問 15 地域福祉推進についての意見・要望
たいわ健康クラブ	1. 健康づくりの各団体に、気軽に参加できるように入会手続き、会費、活動内容等、定期的に広報に載せてほしい。 2. ウォーキングの重要性が注目されている今、従来のコースを改善したコースの案内、コースの整備に力を入れてほしい。 3. 高齢者が気軽に集える場を、それぞれの施設の中に設けてほしい。 4. 戦後組織された団体も、リーダー、人員にも限界対応にあり、検討が必要である。
柔軟性アップサークル	隣同士の声掛け運動の推進が必要と思います。
大和町民生委員児童委員協議会	地域福祉活動の推進が益々重視されてきています。
なごみなの里地域福祉サービスセンター 養護老人ホーム 偕楽園	・ 近年、社会的孤立や社会的排除、経済的な困難や虐待介護、保育などの生活課題が重なり合って生じています。既存の制度を利用するだけでは解決できない様な課題がとて多いのも特徴です。 ・ 社会的排除他をなくすことは、地域社会との関係を上手に築けない個人に対する個別支援、援助と、問題が発生する地域の状態や社会関係の再生を目指す福祉活動が必要です。 ・ つまり、当事者を取り巻く地域社会を対象とする社会福祉の方法である「地域支援」と、福祉のまなざしを育む「福祉教育」に総力を挙げて取り組むことが、社会的排除をなくす方法なのではないでしょうか。 社会福祉の実現が、町の隅々まで浸透することを望みます。
大和町手をつなぐ育成会	私たち（親）の方々も高齢者となり、今後の進め方を考えているところです。
株式会社ウェルグループホーム なんてん吉岡	大変お世話になっております。入所されている方々は黒川病院を協力医とさせていただいておりますので、何かと医療連携が取りやすい環境となっております。ただ、なかなか待機の方がいらっしゃらないのが現状です。在宅でお困りの方がいて、認知症ケアに対応できるスタッフが揃っておりますので、地域にお役に立てればと常々思っております。今後どうぞよろしくお願い申し上げます。
大和町消防団	日常生活の中でおきる不安や困りごとを、身近な地域で相談に応じてくれる場所（相談の場、窓口）が必要と考える。 高齢者、障害者にとっては、こちらから出向く姿勢を持つ窓口が必要になっているのではないのでしょうか？ 町内 80 歳以上の一人暮らしの高齢者宅への防火訪問（コロナでポスティング）をしたが、住所はあるものの住んではいない住宅が多い。確認の必要性を感じた。
ひまわりの会	ひまわり会は、復興支援を目的として始まり、常に大和町社会福祉協議会にご指導と支援をしていただき、今まで活動ができたと思っております。これからも支援を必要としている会員がいる限り、お世話や助言をいただきながら活動していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

事業所・所属団体	問 15 地域福祉推進についての意見・要望
社会福祉法人永楽会 支援施設あさいな	福祉現場での人材不足は深刻さを増しています。 地域福祉の継続のためにも、学校教育での福祉の学びを増やし、社会福祉への理解を深め、将来的な人材確保につながることを期待いたします。
いこいの家たんぽぽ保護者会	今後、自然災害など予期せぬことが起こるときに備え、行政と社協や地域住民の方々の想定した研修や訓練が必要と思っています。段階を踏まえ実施していただきたいと考えます。日頃より障害に関して行政などにご支援をいただき感謝しております。今後ともご指導のほど、よろしくお願いいたします。
大和町家庭教育サポートチーム	・気軽に参加できる行事を増やしてほしい。 ・困っている当事者が誰かにやってもらうのではなく、自分たちで活動していける様なサポートが手厚くあればよいと思う。 ・若い世代に頼ろうとしない。 ・若い世代には若い世代の問題解決の場を設けていく。年を取って自立していくように励ます。
宮城県船形の郷	・それぞれの団体や事業所で、地域のためにできること（特異なこと）を集約し、必要としている人や団体、事業所につなぐ期間部署があればと思います。 ・地域をまとめるコーディネート機能は、町にあると思いますが、益々住みよい町づくりのため、弱者にやさしい体制を整備していただければと感じます。 ・生活のしづらさを抱えた当事者やその家族からの相談だけでなく、困っている人を地域の中で早期に発見する仕組みを整え、深刻化する前に支援につなげられるようにしてあげられれば良いと思う。そのためには、コミュニティソーシャルワーカーの育成が不可欠と思われます。
大和町地域包括支援センター	役場、社協等関係機関同士の連携や関係づくりを進め、一体的に地域福祉が推進できるよう体制を整えるべきだと思われる。明確なビジョンに具体的な計画、期待する役割を各所としっかり共有して進める必要があると思う。
(株) TM サポート こころ吉岡	・誰でも参加できる無料のイベントや行事で、福祉の仕事を知ってもらう企画をする。 ・障害を持っている人が何に困ってて、どんな時助けた方が良いのかを、イラストや実演や動画、体験など役場の中で開催する。